青山システムコンサルティング株式会社のご紹介

Aoyama Systems Consulting



会社概要

会社名 青山システムコンサルティング株式会社

Aoyama Systems Consulting Inc.

略称 ASC

資本金 1,000万円

従業員数 13名 (非常勤取締役を除く)

設立母体 青山監査法人 (現あらた監査法人)

情報戦略コンサルティング部門(SISG)

設立 平成7年11月14日

会長 谷垣 康弘

(経済産業大臣認定 システム監査技術者)

代表取締役 野口 浩之

(経済産業大臣認定 システム監査技術者 /

プロジェクトマネージャ / 情報セキュリティスペシャリスト)

取締役 丸山 弘昭 非常勤

(アタックスグループ代表パートナー 公認会計士)

本計 〒162-0833

東京都新宿区箪笥町34番地

VORT神楽坂 I 9階 (旧 日交ビル)

電話03-3513-7830 FAX 03-3513-7852

ホームページ http://www.asckk.co.jp/

Mission

- ▶ "身近で安心感のあるコンサルティングサービス"を目指し、「敷居が高い」と思われがちなコンサルティング業界のイメージを払拭し、IT技術やITサービスを、より効果的・効率的に活用できるよう、ひとつでも多くのクライアント企業に提供し、社会に貢献すること。
- プロフェッショナルメンバーにとって、最良の働く場を提供すること。

Management Policy

> オープンポリシー

オープンポリシーに基づき、財務諸表をはじめとする会社のあらゆる情報 は原則としてメンバーに公開され、全員参加の経営を基本方針とします。

➢ 公平·平等

JOBにおける責任と権限および報酬は職位・職能に依存するものの、社内外における作業の役割分担、報酬以外の待遇、発言権などにおいて職位の上下は存在せず、公平・平等を基本方針とします。

自己管理・自己責任の原則と企業家精神 自己管理・自己責任の原則を基本とし、メンバーには地位・役職を問わず 会社への貢献と企業家精神を求めるものとします。

▶ プロフェッショナリズム

ASCのメンバーはビジネスマンとしての一般常識、理性をもった職業専門家として自覚と責任を常に意識し、人格的にもクライアントから尊敬されるべく、自己研鑚をはかり能力向上に努めることとします。

▶ 提供するサービス

コンサルティング商品は我々個々人の知識·スキルおよび人格であることを深く認識するもととします。

➤ 報酬

本人の業績、個々人の会社全体に対する貢献に応じて、透明性のある報酬を支給するものとします。

代表のメッセージ



野口 浩之 Hiroyuki Noguchi

代表取締役 エグゼクティブ ディレクター

経済産業大臣認定 システム監査技術者 プロジェクトマネージャ 情報セキュリティスペシャリスト

真のコンサルティング会社として在り続けます・・・

今や、企業規模や業種・業界を問わず、どの企業にとってもITシステムは企業活動の血流とも言うべき存在です。 クラウドサービスをはじめ、よりITシステムを活用しやすい時代になりました。しかし、本当に効果的・効率的に活用 できている企業は非常に少ないのが実態です。

この問題は、本来であれば弊社のようなコンサルティング・ファームを活用することで解決することが可能です。しかしながら、多くの企業においてコンサルティング業界は「敷居が高い」と思われています。私たちは、この「敷居」を破壊し、より多くの企業に対して、身近で安心感のあるコンサルティングサービスを活用して頂きたいと願っています。そして、ITを通じてクライアント企業の発展、そして社会貢献に寄与していくことが、弊社の使命であると考えております。

100年企業に向けて…

企業の寿命は約30年と言われています。大きな目標を持って起業し、最初は順調に業績を拡大させてきたものの、無理な規模拡大のために組織にひずみが生じて品質の低下を起こしたり、過大な投資をして景気低迷により資金繰りが回らなくなり社員のリストラを行ったり、最後には倒産する企業も数多くあります。

投資家の視点からは、業績を拡大させることが優秀な企業経営のように考えられていますが、顧客や社員の視点からは必ずしもそうではないと思います。

リーズナブルで質の高いプロフェッショナル・サービスを企業の規模や存続年数に関わらず、平等に提供し続けることが、弊社にとっての社会貢献だと考えています。すなわち、ゴーイングコンサーン(継続企業)こそが弊社の究極のMissionであり、規模の拡大や株式公開などは会社の目標にしておりません。

今後とも末永くお付き合いいただきますようよろしくお願い申し上げます。

システム診断

戦略性、業務合理性、技術適合性、TCO適切性の4つの観点から現在ご利用中のITシステムを診断し、その結果を元にITシステムの改善施策を導き出します。 販売管理システム、会計システム、物流在庫システム、等々単体のITシステムでも診断は可能ですが、全システム・IT環境全体を診断することで、より適切な経営視点での診断が可能です。

システムアドバイザリーサービス

企業の成長、そして時代が変化し続ける限り、ITシステム の改修は絶え間無く続きます。

その変化に対応してゆくために、貴社の経営理念・経営戦略に合わせた情報化(IT化)戦略の立案、実行をCIO (Chief Information Officer) 代行、CIO補佐といった立場でお引き受けします。

ASC Service Concept

システム化計画

情報システムの中長期計画を立案いたします。

経営戦略・経営環境を分析し、どのような情報システムが必要とされているかを明らかにし、ITシステムのグランドデザインを策定すると共に、開発優先順位策定・投資予算算定を行ないます。

計画策定の中では、業務ルール・業務プロセス改善の視点で、貴社にとってのToBeモデル(あるべき姿)を策定します。

プロジェクトマネジメント

貴社とシステム構築業者との間に弊社が PMO(Project Management Office) として参画します。コスト・品質・スケジュールの各視点において、貴社の立場に立ちプロジェクトの推進・管理・運営を行ないます。

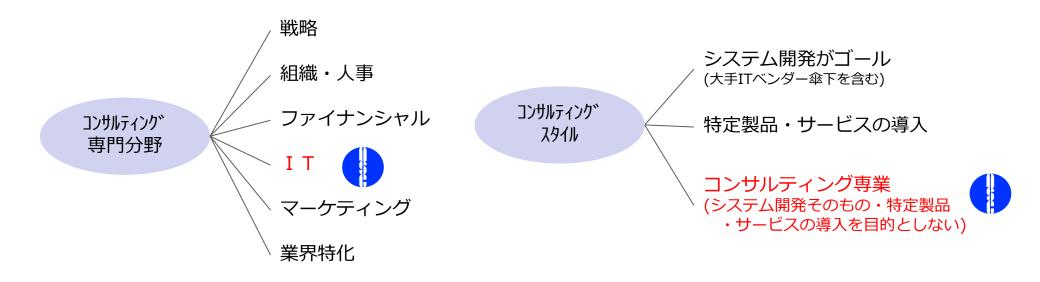
- ■ITインフラクリニック
- TCO(ITコスト)削減コンサルティング 成果報酬(成功報酬)型でのTCO削減コンサルティングの 提供も可能です。
- RFP作成コンサルティング
- ITシステムデューデリジェンス

ITベンダー評価選定サービス

策定したシステム化計画を実現するために、ITベンダーや パッケージソフトを選定します。公正中立である弊社だか らこそ、貴社に最適な選定をすることが可能です。

- データベースマーケティング 大規模データベースの構築と活用の両面において長年の実績と ノウハウを有します。
- **医療情報システムコンサルティング**HIS・医事会計・オーダシステム・電子カルテ等々、構築〜運用に至るまで幅広いノウハウと経験をご提供します。
- 内部統制評価・整備コンサルティング

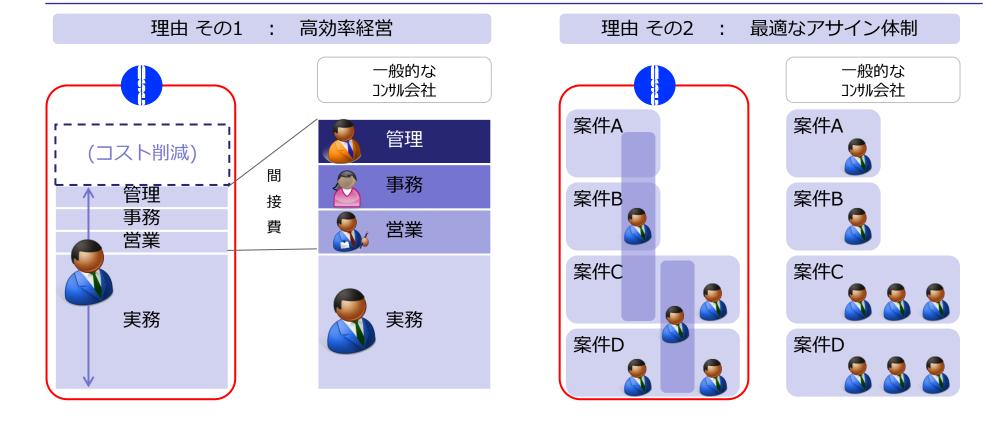
コア・バリュー: 公正中立



外資系 監査法人系 企業体 ベンダー等の系列会社 国内独立系 独立系である弊社は、特定の製品・サービス に縛られること無く、常に「公正中立」な立 場で最適な選択をすることができます。

現状調査の結果、「今回は投資効果に見合わないので、新規システムの導入を見送りましょう」「当面現行システムを使い続けましょう」という結論を出せるコンサルティング・ファームが、どれだけ存在するでしょうか。多くのコンサルティング・ファームが、大手企業の資本傘下に入っていたり、特定の製品・サービスを販売・導入することに特化していたり、開発業務を請け負って規模の拡大を目指しています。これらのコンサルティング・ファームでは、往々にして「新システムの導入は見送りましょう」という結論を出すことは困難です。私たちは、コンサルティング・ファームとして本来あるべき「公正中立」の立場を貫き通します。

コア・バリュー: コストパフォーマンス



- 企業規模の拡大を追い求めず、少数精鋭での徹底した高効率経営
- 押し付けのサービス(人員投入)ではなく、クライアント企業が本当に求めているサービスやコンサルタントを柔軟に 提供できる経営体制



圧倒的なコストパフォーマンス(大手コンサルティングファームの約半分から3分の1という報酬額)で、 最高のサービスを提供できることが弊社の大きな Value の一つです。

知識・経験豊富なメンバー

谷垣 康弘 シニア・アドバイザー

経済産業大臣認定 システム監査技術者

経験豊富なエクセレントコンサルタント

野口 浩之 エグゼクティブ ディレクター

経済産業大臣認定 システム監査技術者 / プロジェクトマネージャ / 情報セキュリティスペシャリスト

ASCを代表するコンサルタント

嶋田 秀光 シニアマネジャー

上級医療情報技師 認定証番号: S20090030

医療を軸に多種多様な実績をもつコンサルタント

山口 晃司 マネジャー

プロジェクトマネジメントのプロフェッショナル

田中 純 マネジャー

経済産業大臣認定 システム監査技術者

ITIL、IT全般統制のスペシャリスト

長谷川 智紀 マネジャー

経済産業大臣認定 システム監査技術者/サービスマネージャ /情報セキュリティスペシャリスト

幅広い知識と行動力でクライアントに貢献するコンサルタント

池田 洋之

経済産業大臣認定 システム監査技術者/ITストラテジスト

要件定義、プロジェクトマネジメントを得意とするコンサルタント

十亀 淳

経済産業大臣認定 システム監査技術者/情報セキュリティスペシャリスト IT運用管理のスペシャリスト

吉田勝晃

公益法人会計とプロセス改善を得意とするコンサルタント

高橋 翼

実現可能な問題解決でクライアントへ貢献するコンサルタント

岩野 晃久

製造、流通業での業務効率改善を得意とするコンサルタント

岡田 圭一

OCCO認定コンプライアンスマネージャー

セールスとマーケティングのプロフェッショナル

ASC メンバー一覧



1名



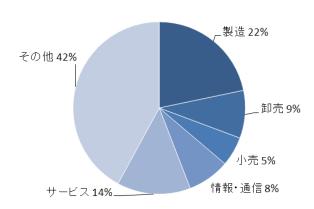
情報処理技術者試験

上級医療情報技師

システム監査技術者6名情報セキュリティスペシャリスト3名プロジェクトマネージャ1名ITストラテジスト1名サービスマネージャ1名その他資格

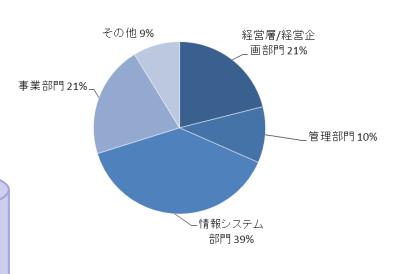
クライアント企業層

業種分類

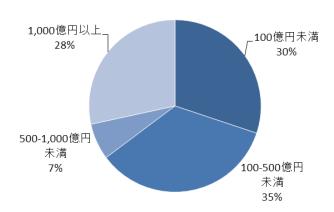


中堅企業層を中心に 20年で350を超える コンサルティング実績

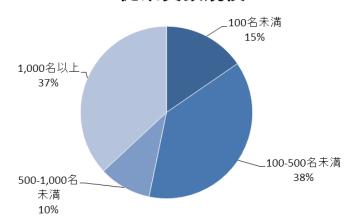
依頼部門



売上規模



従業員数規模



お客様からのお問い合せの声

医薬品製造販売業 情報システム室 資本金1億円 システム診断 システム化計画

『システム診断に興味があり御社の「簡易情報システムレビューサービス」ではどの程度のアンケートボリュームなのかをお教え願えますか?近い将来 E R P のリプレースを考えていますが、まずその前に、今の当社のシステムがどの程度の完成度なのか客観的な視点で評価してもらいたいと思う次第です。よろしくお願いいたします。』

ソフトウェア総合デバッグサービス業 年商50億円 見積評価

『現在弊社にて新基幹の刷新プロジェクトを実施しており、ベンダー選定が終了、要件定義前の段階です。

ここで社長より「価格が高いのではないか」という指摘が入り、担当取締役より、プロジェクトの妥当性を判断できる第三者の客観的 資料が欲しいと相談されております。

例えば御社にて今回の弊社プロジェクトについて、投資額として妥当かどうかのレビューを行っていただくことは可能でしょうか。 尚、要件定義直前の状態であり、スケジュールの遅延に繋がる可能性があるため、あまり詳細なものではなく、スピード重視でお願い したいと考えております。

東証一部上場レジャー用品製造販売業 情報システム部 システム診断 システム化計画 SI・ITベンダー評価選定 プロジェクトマネジメント システムアドバイザリー

『現在弊社では数年以内にメインフレームのリプレースをする必要があり、ERPへの切替を検討しておりますが、御社で業務分析から 業務改革、実際のERP導入に向けてどのようなコンサルサービスをどのくらいの費用で提供していただけるのでしょうか?』

東証一部上場建設業 情報システム部 ジステム診断 SI・ITベンダー評価選定

『弊社で25年程度運用している基幹システムの入替を計画していましたが、先行き不透明な情勢の中で、設備投資を4年程度遅らせることを検討しています。この遅らせることが妥当かどうかの客観的な判断をしたいと考えていますがそのようなコンサルティングは可能でしょうか?』

食品製造業 年商240億円 システムアドバイザリー CIO輔佐・代行

現在、当社ではシステムに精通したアドバイザー(顧問)を検討しています。

課題:カットオーバー後のシステムの不具合や利益貢献するシステムへの価値向上、ランニングコストの見直し。

都度発生するコスト(見積内容)の精査など

CSR 情報化社会への貢献 講演、

インタビュー、執筆

- ◆仕 様 新書版/並製/本文236頁
- ◆発 売 2015年9月24日
- 格 800円 (税抜)
- ◆ I S B N 978-4-344-97317-6

中小企業の経営者にとってITシステム導入は、経営の重要課題 でありながら、わからないことだらけで難しいもの。

- ・ソフトウェアの妥当な金額がわからない
- ・改修のタイミングがわからない
- ・費用対効果の高い機能がわからない

このような悩みを抱え、せっかく導入したシステムが まるで役に立っていないという企業は少なくありません。

本書では独立系のシステムコンサルタントである著者が、豊富な 事例をもとに効果の高いシステム導入の方法を解説します。





トップ 「人を活かす経営」 「コンサルタントに聞く」 書籍プレゼント

青山システムコンサルティング株式会社 ラウド時代の業務改革

代表取締役 エクセレントコンサルタント 谷垣康弘、 ディレクター 野口浩之

「導入時に8千万円かかったITシステムのバージョンアップにまた8千万円です」 I T業界に散見される不可思議な商習慣に疑問を呈するのは、青山システムコンサルティング株式 会社代表の谷垣氏と同社ディレクターの野口氏だ。

ITは企業経営にとって重要な役割を果たす一方で、専門的な知識が必要となる分野でもあるた め、ITベンダーから請求をされるままになっている企業は少なくない。

そんな中、同社は公正・中立の立場から、その会社に必要なITを企画・デザインし、またそれを 構築するⅠTベンダーの選定のコンサルティングを行っている。同社のサポート範囲はⅠTだけで なく、その上流の事業計画や経営戦略にまで及び、数々の企業の業務改革を支援している。

公正・中立な立場で業務改革を支援するとはどういうことか。またその改革を成功させるポイント とは何か。同社の谷垣・野口の両氏に話を伺った。

【ビズテリア経営企画 編集部】

2つの業務改革

業務改革は大きく分けて2つあります。1つはオ ペレーション改革、もう一つはビジネス・モデル 改革です。これまではオペレーション改革が中心 でしたが、IT技術の進展とともに、これからは



【インタビュー】ビズテリア経営企画

『クラウド時代の業務改革』

- ~システムコンサルタントの活用で経営が変わる~
- → http://www.bizteria.net/asckk?p=ns&a=dt&id=1505 XrioSs

CSR 情報化社会への貢献 講演、

インタビュー、執筆

2015年9月	業務効率UP+収益率UP中小企業	出版『業務効率UP+収益率UP中小企業のシステム改革』
	のシステム改革	著者 谷垣 康弘(弊社 代表)、野口 浩之(弊社 ディレクター)
2015年3月	ビズテリア経営企画	インタビュー 『クラウド時代の業務改革』
		〜システムコンサルタントの活用で経営が変わる〜
2014年12月	日経コンピュータ、日経コミュニ	特別講演 "失敗しない"スマートデバイスの活用によるワークスタイル改革
	ケーション主催	〜業務システム利用の課題とその先にあるもの〜
2013年2月	日経コミュニケーションズ 2013	寄稿記事:「ソリューションクローズアップ:ビッグデータの基盤構築」(P.70~
	年2月号 No.589	74に掲載)
2012年10月	テレビ東京「WBS(ワールド・ビ ジネス・サテライト)」	特集コーナー「会社も社員も便利?"BYOD"」に出演
2012年10月	日経BP社『BYODパーフェクトガ イド』	寄稿記事:「BYOD環境構築の手順とポイント」(P.27〜33に掲載)
2011年1月	日経キャリアマガジン資格・スキ ルランキング2012	インタビュー記事掲載 経済産業大臣認定 システム監査技術者 有資格者、ITストラテジスト 有資格者
2011年3月11日	ピー・シー・エー株式会社	基調講演 IFRSと業務改革
2011年3月4日	 株式会社ウチダシステムソリュー	
	ションズ	
2011年1月	日経キャリアマガジン資格・スキ ルランキング2011	インタビュー記事掲載 経済産業大臣認定 プロジェクトマネージャー 有資格者
2010年11月2日	監査法人A&Aパートナーズ	記事執筆 企業経営者向けに発刊されている『IPOかわら版』に「IFRS会計システムの勘所」を解説
2010年5月17日	サイバートラスト、RSAセキュリ ティ主催	基調講演 「本当に必要なセキュリティ対策の見極め方セミナー」において弊社 シニアマネージャー野口が基調講演
2010年2月12日	サイバートラスト主催	基調講演 Gumblar(ガンブラー)対策セミナーにおいて弊社マネージャー野口が 基調講演

ASC Slogan

Be Creative (創造的であれ!)
Be Strategic (戦略的であれ!)
Be More Professional (さらにプロフェッショナルであれ!)
Be an Excellent Consultant (そして、優秀なコンサルタントであれ!)

青山システムコンサルティング株式会社

http://www.asckk.co.jp

〒162-0833

東京都新宿区箪笥町34番地 VORT神楽坂I9階電話:03-3513-7830 FAX:03-3513-7852

交通

- ●都営地下鉄大江戸線 牛込神楽坂駅 徒歩1分(A1出口)
- ●営団地下鉄東西線 神楽坂駅 徒歩7分(矢来口)
- ●営団地下鉄南北線・有楽町線 市ヶ谷駅 徒歩15分
- ●営団地下鉄南北線·有楽町線 飯田橋駅 徒歩12分
- ●JR中央・総武線 飯田橋駅 徒歩15分(新宿寄出口)

